



◎あいさつ（後援会長：本多靖司）

まず、5月に予定しておりました後援会総会ですが、緊急事態宣言を受け延期させていただきました。一部関係者の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、新型コロナウイルス対応の一環としてご容赦願います。

次の日程の目安としては65歳以上のワクチン接種が終了する頃、改めてご案内させていただきます。

一方、広重君からの発信ツールとして裏面で紹介の通り、ホームページが開設されましたので、各種情報はそちらの方もご参照ください。

不自由が続きますが、皆さまご自身の健康にはくれぐれも留意願います。

◎6月定例会一般質問（広重）

今回はSDGs(持続可能な開発目標)推進に向け、以下の回答を引き出しました。

①ゼロカーボンシティについて…環境部

- ・岡崎市は2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを表明。（愛知県では9市町）
- ・基準年度2013年度に対し、2030年度見込みは33%減の約185万tで首相表明の46%減という目標には程遠い。
- ・今後、次世代技術探索はじめ、市保有施設への省エネ技術導入も検討。
- ・実現に向けたロードマップ策定に向け、本年度内の体制整備を検討する。
- ・市民、事業者の協力も不可欠であり、訴求に力を入れるとともに、市で開発予定の阿知和地区工業団地に3,000㎡の用地を市が確保、民間企業等に低炭素化に貢献する技術の試験的導入等に活用してもらう。
- ・さくら電力を介し、市民事業者参加のエネルギー循環型社会を目指す。



②生活の安全・安心に向けた持続的な農地保全について…経済振興部

- ・農地は「雨水を一時的に貯めて洪水を防ぐ」等の多面的機能を有する。
- ・持続可能な農業基盤対策として、国/県と連携して土地改良事業の支援を進めていく。多面的機能支払交付金による地域活動支援他。
- ・雨水対応要望は常に市役所内関係部署で情報共有し対応する。

③総代支援の充実について…市民安全部

- ・現総代の8割を超える方が65歳以上。
- ・70歳まで働くのが当たり前になると、仕事と総代を両立できる仕組みや支援が必要となり、そのような環境整備を引き受け手を広げることにもつなげる。
- ・スマホやオンラインの活用を含め試行。



◎地域要望への対応状況（主なもの）

①猿待交差点への歩行者信号の設置…岡崎警察署規制係

- ・通学路でもある六ツ美西部学区最大の猿待交差点に車両用の信号機しかなく、通学団が渡る途中で黄色に変わると危険なシーンが見受けられ、以前から要望している件、本年度中の設置に向けフォローしていきます。

②雨水赤渋幹線への水位計の設置…下水施設課

- ・豪雨時の冠水に対し抜本対応が難しい中、雨水赤渋幹線の4か所(赤渋、法性寺、宮地×2)に水位計を設置し、どれくらいの降雨量でそれぞれの地点の水かさがどれくらい増すかをデータ収集し、当面の対策に繋いでいきます。→今季台風シーズン前の設置を目指します

◎クアオルト健康ウォーキングのススメ（健康増進課）

- ・ドイツの「気候性地形療法」を基本に日本の環境に適合させた健康づくり手法。個人の体力に合わせた無理しない、頑張らないウォーキングで、岡崎市では以下の2コースが認定されています。 コロナ禍で運動不足の方は是非！

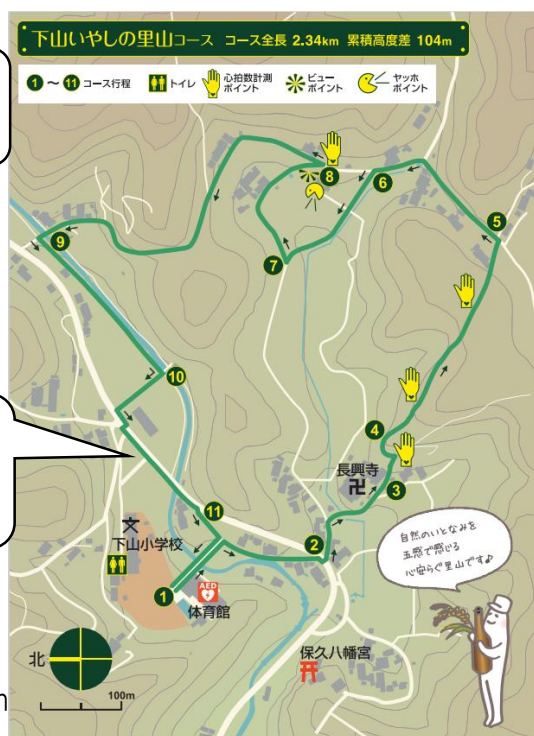


岡崎城跡 周遊コース

スタート&ゴール
りぶら
全長1.92km
累積高度差44m

下山 いやしの 里山コース

スタート&ゴール
下山小学校
全長2.34km
累積高度差104m



◎ホームページを立ち上げました！ <http://hiroshige-a.com/>

- ・パソコンでもスマホでも見ることが出来ます。
- ・最新の情報を見ることが出来ます。
- ・後援会便りのバックナンバーも見ることが出来ます。



広重あつし

検索



広重あつし連絡先

【携帯】070-6569-4305 【FAX】0564-58-2587

【MAIL】office_hiroshige@ab.auone-net.jp

←QRコードから「もっといいまちづくり」に参加下さい

令和3年7月発行

